留学報告 No.2

カナダのオンタリオ州に留学中の 16 期の Y です。留学生活が始まってから約 2 か月がたちました。今回は 10 月にあった出来事について紹介します。





＜SPILIT DAY＞

10 月 2 日に SPILIT DAY という学校のイベントがありました。ミニオンズ、マリオカート、シュレッグ、絵文字などキャラクターのチームに分かれ、フィールドで様々な競技をして勝敗を決めます。それぞれのチームのテーマに合わせて仮装をします。私のチームはハリーポッターでした。中には顔に色を塗ってかつらをかぶる本気の仮装をしている人もいてとても賑やかな感じでした。競技はボールが 20 個くらいあるドッジボールや、走ってコマを置きにいかなければいけないマルバツゲームなど、工夫がされていてとても楽しかったです。ただ日本の体育祭のように競技の事前練習などは一切なく、日本とカナダの違いを感じました。すべてのカナダの学校にあるわけではありませんが、カナダならではの貴重な体験ができたなと感じています。

＜PUNPKIN PATCH＞

カナダでは 10 月に収穫を祝い、サンクスギビングやハロウィンでランタンにするためのかぼちゃを買いに Pumpkin patch(かぼちゃ畑)に行く習慣があります。私は、ホストファミリーと 1 回、現地校の友達とその家族と 1 回、合計 2 回行くことができました。ただかぼちゃが置いてあるだけではなくさまざまなアクティビティができ、子供連れの人も多い印象でした。特に印象に残っているのはかぼちゃキャノンで、かぼちゃを小さい大砲で遠くまで飛ばすアクティビティです。車が的というかなり大胆な感じなのもとても面白かったです。日本ではなかなかできない経験なので、カナダでしかできない思い出作りをする

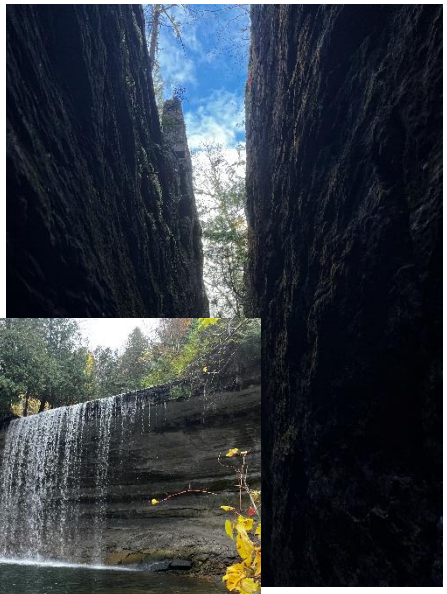
ことができました。





＜プチ旅行＞

10 月中旬にホストマザーとマザーの友人と一緒にマニトゥーリン島（Manitoulin Island）に日帰り旅行に行きました。実はこの島は海ではなく湖に浮かぶ島です。私が留学している北オンタリオは湖が非常に多く、向こう岸が見ない海のような湖もあります。マニトゥーリン島は五大湖の 1 つ、ヒューロン湖に浮かぶ島で非常に大きいです。さらに、この島の中にも湖があり、その数はなんと 100 以上です。改めてカナダの自然のスケールに衝撃を受けました。今回訪れたのはカップ＆ソーサー・トレイルというハイキングコースで頂上からの絶景を楽しむことができました。私は見ることができなかったのですが、マニトゥーリン島にいった日の朝に初雪が降ったそうです。北オンタリオは非常に気温が低く、9 月時点ですでに気温が氷点下を超えることは珍しくなかったのですが、初雪の早さにとても驚きました。これから冬本番なので雪の様子なども報告できればいいなと思っています。







＜PARENT TEACHER INTERVIEW＞
私の通っている学校は 2 学期制で最近一学期の中間成績が返ってきました。それに伴い PARENT TEACHER INTERVIEW というカナダの個人面談のようなものを行ってきました。日本とかなり違って面白かったので報告します。まず、カナダの高校にはホームルームも担任もありません。そのため、体育館にいろいろな教科の先生が座っていて自分がとっている教科の先生のところを回る形でした。時間は 2 時間でその時間の間ならいつ来ていつ帰っても平気なスタイルです。先生もフレンドリーな人が多く、ホストマザーと一緒に行ったのですが、雑談もかなり多く和気あいあいとした雰囲気でした。

＜最後に＞
カナダについて早くも 2 か月です。英語への自信も少しずつついてきて、毎日本当に充実しています。これから長く厳しい冬が始まりますが、そんなカナダの冬だからこそ楽しめることもたくさんあるのでいろいろなことに挑戦して充実した時間にしていこうと思います。